

ええやん
里親

鈴木聡さんによる講演

「日本の社会的養護と 里親のこれから」



「異業種交流」という言葉が好きで、枠にとらわれない発想を常に目指したいと思っています。

三重県児童相談センター 前所長
鈴木聡さん

大阪府出身。学生時代を三重県で過ごし、そのまま就職。

県立の児童精神科病院(あすなる学園)指導員として自閉症や不登校の子ども達の対応に当たる。

その後児童相談所に異動。ケースワーカーや一時保護所の指導員を経験。当時新設されて間もない「虐待対策支援室」のグループリーダー等を経て、2009年から伊賀・中勢・北勢の各児童相談所長を務める。

2017年4月から児童相談所をバックアップする役割も持つ三重県児童相談センターにて所長を務め、2019年3月退職。

第一部

- 里親制度説明
- サポート体制紹介

〈休憩〉

第二部

- 講演
「日本の社会的養護と
里親のこれから」
三重県児童相談センター 前所長 **鈴木聡**さん

終了後、質問コーナー開設

里親に関するご相談がある方は
質問コーナーへどうぞ。



主催：社会福祉法人アパティア福祉会
児童家庭支援センターまお
共催：三重県 後援：四日市市
助成：公益財団法人 日本財団

里親 って何だろう？

2020年

3月20日(金・祝)

13時30分 受付 14:00~16:00

会場

四日市市総合会館 8階視聴覚室

ナビにはこちらの住所で設定してください
〒510-0085 四日市市諏訪町2番2号

電車でお越しの方

近鉄四日市駅より徒歩約10分
JR四日市駅より徒歩約10分

お車でお越しの方

無料駐車場はございません。
公共交通機関をご利用頂くか、市営中央駐車場
をご利用下さい。

駐車券について

3月18日までにご連絡いただいた方のみ駐車券をご用意
できます。お電話・メール・FAX等でご連絡ください。
※期日を超えた場合はご用意できません、ご了承下さい。

参加
無料

子ども・里親・児童福祉に
興味のある方
子どもに関わるお仕事を
されている方

「里親って何だろう？」と
思われる方も

どなたでもお気軽に
ご参加下さい



あなたのご理解とご協力で社会が変わります

私たちは、みなさまに「里親って、ええやん!」と思っていただけるように『ええやん里親』を合言葉として、里親の啓発活動に取り組んでいます。

ええやん
里親

施設長あいさつ

私の祖父母は、戦後直後に里親登録をし延べ20名に近い児童を育てました。しかし、数多い幼児が戦災孤児として、施設にも里親にも受け入れられずにいることを知り、里親だけでは、孤児を養育することが難しい時でした。時代は「施設から里親」へ。今、私は祖父母の思いを"かたち"にする。

理念

私たちは、子どもたちの笑顔溢れる未来のために、子どもと里親家庭に寄り添い、「里親ってええやん」と思える地域づくりを目指します。

ミッション (社会的使命)

私たちは、社会的養護を必要とするすべての子どもが家庭生活を通じ、特定の大人に愛され、見守られ、心身ともに健やかに成長できるようにします。

ビジョン (3年後の具体的な目標)

1. 私たちは、より専門性の高い養育を子どもたちに提供できるように、ええやん里親サポートプログラムを年間10組以上に行います。
2. 私たちは、年間15組以上の里親リクルートを目標とします。

参加申し込み・お問い合わせはお気軽に

社会福祉法人 アパティア福祉会 児童家庭支援センターまお

〒510-0894 四日市市泊村1050-76(エスペランス四日市内)
TEL 080-6983-6863 (まお直通 9時~16時) E-mail mao@apatheia.jp
TEL 059-346-1371 (エスペランス四日市)



f @eeyan.satooya
t @eeyan_satooya

SNSも
やっています♪

次回のお知らせも送らせていただきます

里親制度 まお

🔍 ブログはこちら

FAX 059-347-1227

フリガナ

お名前

住所 □□□-□□□□

電話 () -

携帯 () -

FAX () -

E-mail

駐車券

駐車券を希望される方はチェックをお願いします

希望する

※ご希望の方は3月18日までにFAXを送信下さい。

社会福祉法人アパティア福祉会



保健・医療・福祉の総合グループ

Apatheia

保健・医療・福祉の総合グループとして、三重県桑名市を拠点に三重県四日市市、愛知県豊川市に広く展開しています。

「すべての人を尊重し、共感をもって寄り添い、支える」を理念とし、ご利用される一人ひとりが心の満たされた日々を送ることを願い、常に最高のサポートを心がけています。